疑問追及 で良い社会へ

汚職議員は落選するが當然

歐亞視察から歸つて…宮川氏所懷語る

私の視察記は今回共同デスクでありますので今までのものとは切離して私の感じたことの二、三を取上げてみたいと思う。

何故か？

諸外国を廻つて見てまず感じたことは、日本よりも凡ゆる点で進んでいるということである。諸外国の人達は、われ〳〵日本人と違つて何故か？　ということについて深く自問自答している。

現在有名になつているイタリヤの労働プランも、元を正すとピツトリオ書記長が何故イタリヤにはこんなに失業者が多いのか？　又何故失業者が減らないのか？　ということを、自問自答した、と云つている。

その結果が、資本家に委せておいたのでは失業者は絶えない資本家は自分の利潤の追及ということだけしか考えない、失業者のことなんぞかまわない、だからわれ〳〵労働者自らが、失業者をなくするようなプランというものをつくらなければならないと感じて、労働プランをつくつたと云つている。

このように何故か？　ということについて、その原因を深く探究するということが全国民の中に旺盛に広まつている。このことは、われ〳〵も大いに見習わなければならない点ではなかろうかと思う。

日本でも昨年の第十九国会で汚職疑獄が起つた。国民はあの汚職疑獄を聞いて当時は非常に憤慨したが、実際に現在でも当時の憤激を持ち続けているのであろうか。日本人全体が、何故汚職疑獄というものが起るのか？　ということを徹底的に追及すると云う熱度ならば、恐らく今回の総選挙に汚職議員が全員立候補するという様なことは考えられない。国民の全部が、汚職疑獄の原因というものを探究したならば、恐らく一票もこれらの候補者には入らないはずである。

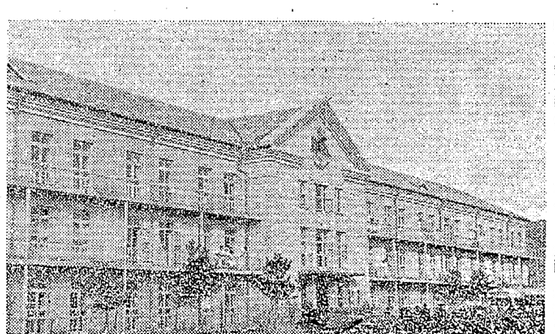
これと同じように、私たちの生活は何故苦しいのか？　国家予算でもどこかに無駄があるのではないか。ということを、日本人自身、もつと〳〵深く考える必要があるだろう。

外国では、そういう点を徹底的に追及していつているので、社会主義は勿論であるが、例え資本主義の国であろうとも日本よりは遙かに前進している。

その一つの現われとしての、社会保障制度の確立という点についても、英国で有名な〝ゆりかごから墓場まで〟という言葉があるが、その精神を貫くものは互いに助け合うということである。自分が元気なときは平気な顔をしていて、病気をしたときとか、年をとつたときにはどうなるかということは考えない。これをお互いに助け合おうという精神に基いて、自分の元気なときに困つている人たちを助けてやろう。その代り自分が病気をしたとき、年をとつたときにはみんなの人が助けてくれるという精神が結局、社会保障制度の確立につながつているということを、日本人自身もつともつと反省してみる必要があるのではなかろうかと思う。

又どこの国の労働者でも戦争はいやだ、戦争をしてわれ〳〵の生活が楽になつたためしがない、このような歴史は未だ曾つてない、だから戦争はいやだ、なるべく避けよう、戦争はいやだということは、資本主義の国でも、社会主義の国でも共通した合言葉であつて、反動運動中の左右、いわゆる平和攻勢というようなことは当らない。

諸外国の労働者が、心から平和を愛し求めているということを、われ〳〵は痛に感じて来た。われ〳〵は、外国のこのような、何故か？　ということ、或いはお互に助け合おうという精神、平和を愛するという考え方、をもつと〳〵日本人に取入れて徹底的に広める必要があるというような率直に感じて帰つて来た。



鞍山市労働組合連合会で管理している療養所

市民にまちぼうけ喰わせ 鳩山は大牟田通過

内容空疎期待はづれの西田演説

選挙戦も愈々中盤戦に入つた。六日の日曜日は、染料、製陶、市内青年団の駅伝と民主党の鳩山総裁が久留米より自動車で来て、市民に挨拶するということで、何んとなく市役所前から大牟田駅まではそはそはした空気が一杯であつた。しかし期待した鳩山総裁は挨拶ひとつも大牟田駅より熊本へ飛び立つたので、待ちぼうけの市民もガツカリの態であつた。

總裁來牟鳩山が一番乘

鳴物こそ入らぬが、鳩山総裁を大々的に打出して宣伝したのは汚職と市民の要望がつきた民主党公認大牟田市長候補者の作戦であつたらしいが、当の鳩山総裁はマージャンやゴルフ、汚職の追放を叫んだ手前、汚職、疑獄で揺をまいている当の大牟田入りには気が進まなかつたのではないだろうかとも推察されるが、参議院は何卒御大将の出馬をと懇請の結果、それならと腰をあげ、久留米からの自動車の時間と意行列車が悪荒木万寿夫氏を何んとか人気ばん回せんとする、選挙参謀達の作戦で来たので、市役所前の挨拶は出来ず、素通りになつたのが真相である。

鳩山つゝに無言劇

鳩山総裁が演説しなかつたのは、・カーが吉戦の火蓋を切つたのもあたかも大牟田の労働者が妨害し鳩山氏がホームに入つたのを見届けた上での事実を知つている人に聞べてみれば、挨拶抜きが予定の行動であつたことは誰しもわかることだし、挨拶抜きが予しか受取れまい。

この日乗つたのは数千の人々であつたが、この中には大半が労働者で民主党の総裁が如何なる政策を発表するか、期待をもつて集つていたが前座の西田国務相が減税などロ先ツトホームに入り、三、四時間もだけのことをシヤベつたので野次られ、困つた表情が目についた。鳩山総裁の自動車は時間すれ〳〵来るには来たが、何んと大牟田駅の玄関先でなく小荷物の出入口でウロウロしたばかりでついにプラこの鳩山総裁来牟は荒木候補の人気ばん回をかけたものであつたが結果的にはマイナスになつたのが実相であろう。

三区地協連絡会議

選挙と國民大會で論戰

戦争政策から平和の方向へ転換させる重大な選挙戦を目前にしたい一月二十九日、大地評では福岡第三区内の地協連絡会議を開催した。久留米、筑後、瀦商、柳川、大牟田の各地評に県総評から浦川副議長が第三区の選挙オルグとして出席した。先づ県総評から選挙戦の具体的な進め方を要点だけにしぼつて説明、各地区労を中心に未組織の組合とも連携を保ちながら地区選対を組織し、大地評が第三区における世話をやつてもらい、一同これを了解した。

又二月一日から農村工作隊を組織して活動する計画が発表され、各地区の農村問題を取り上げ、二十日間の予定で要請に応じてニュース・カーを出動させる様努力する。費用の点は一地区に一万円程度を支給し、各地区の自主的なそして農村工作に有効な活動に利用出来ることが明らかになつた。

次に各地協の選挙戦争報告

久留米地評＝田中、稲富候補推薦を決定、地域協定については別に考えず各労組の自主制を強調。資金の面については三役案として、国、地方選挙費用として一人十円カンパ（総額十万円）を正式議題として諮る。

筑後地協＝全体の結論は出ないが各労組の意向は左社会党推薦の意向、資金面では地方選挙に立候補する）一人三十円カンパ（総額三万円）を目標に努力。

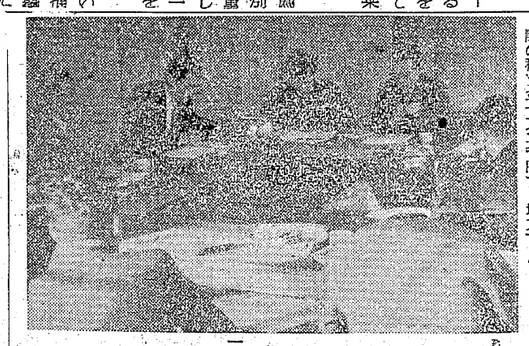
柳川地協＝まだ結成されていないので選挙戦争の具体的なものは決定出来ない。市職としては総評の呼びかけている百円カンパをやつている。

瀦高地評＝官公労を中心に約三百名の組織。明日町議選挙の投票日なので現在までは衆院選挙はひき予げで闘つている。

現在、玉名市からの通勤者、学生に申し合わせて、二月から従来一カ月百五十円を一挙に二百五十円に上げるむね申し入れて来た。これに対し、あまり急な値上げだと反対する声が多く、このさい自転車利用者が新しい預り店を中心に定出来ない。市職としては総評の呼びかけている百円カンパをやつている。

瀦高地評＝官公労を中心に約三百名の組織。明日町議選挙の投票日なので現在までは衆院選挙はひき予げで闘つている。

現在、玉名市からの通勤者、学生に申し合わせて、二月から従来一カ月百五十円を一挙に二百五十円に上げるむね申し入れて来た。これに対し、あまり急な値上げだと反対する声が多く、このさい自転車利用者が新しい預り店を中心に定出来ない。市職としては総評の呼びかけている百円カンパをやつている。



再軍備されれば赤紙が来る事を当然決意せねばならぬ。夫、子供を再び戦場で殺すことのないよう今度の選挙は革新政党を一人でも多く送らねばならぬ

自転車預料金値上げ反對に立つ

玉名市で通勤者達が

去る一月末、同市駅附近の自転車預り店のうち九軒が組合の名の下に従来の料金にすえおくよう交渉していてもらいたいむね交渉し、もしてはとの動きが強くなつていつたそれが容れられなかつたら、別に低廉な料金で預り店を自主的につくることを申し入れた。この交渉は不成功に終り、結局、利用者が自主的に預り店をつくるところまで立ち至り、現在ではすでに自転車利用者が新しい預り店を中心に定出来ない。市職としては総評の呼びかけている百円カンパをやつている。

瀦高地評＝官公労を中心に約三百名の組織。明日町議選挙の投票日なので現在までは衆院選挙はひき予げで闘つている。

現在、玉名市からの通勤者、学生に申し合わせて、二月から従来一カ月百五十円を一挙に二百五十円に上げるむね申し入れて来た。これに対し、あまり急な値上げだと反対する声が多く、このさい